



JFEホールディングス

2009年度 第3四半期決算

2009年度 業績見通し

2010年1月29日

- JFEホールディングス
 - 2009年度第3四半期決算 及び
 - 年度業績見通し
 - JFEホールディングス
 - JFEスチール
 - JFEエンジニアリング/造船/ 都市開発/LSI
- 期末配当について
- トピックス

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、提示された予測等は説明会の時点で入手された情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。従いまして、本資料のみに依拠して投資判断されますことはお控え下さいますようお願い致します。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



JFEホールディングス
2009年度 第3四半期決算



09年度 第3四半期決算

(億円)

	2008年度 第3四半期		2009年度 第3四半期		増減 (B-A)
	10月1日～ 12月31日	累計(A)	10月1日～ 12月31日	累計(B)	
売上高	9,673	30,705	7,250	20,317	▲ 10,388
営業利益	1,384	3,761	562	153	▲ 3,608
鉄鋼事業	1,350	4,034	424	▲ 299	▲ 4,333
エンジニアリング事業	9	15	38	67	52
造船事業	▲ 124	▲ 195	57	162	357
その他の	▲ 16	▲ 46	9	25	71
経常利益	1,219	3,805	531	▲ 43	▲ 3,848
特別損益	▲ 601	▲ 625	▲ 64	▲ 64	561
税前利益	617	3,180	466	▲ 107	▲ 3,287
税・少持	▲ 454	▲ 1,486	▲ 193	94	1,580
当期純利益	162	1,693	273	▲ 13	▲ 1,706
ROS	12.6%	12.4%	7.3%	-0.2%	



JFEホールディングス
2009年度 連結業績見通し



2009年度業績見通し

JFE

対前回(10/26)公表値

(億円)

	09年度見通し (10/26)	09年度見通し (1/29)		
	年間	第3四半期 累計	第4四半期	年間
売上高	28,200	20,317	8,083	28,400
営業利益	800	153	647	800
営業外損益	▲ 400	▲ 196	▲ 204	▲ 400
経常利益	400	▲ 43	443	400

ROS

1.4%

1.4%



2009年度業績見通し

JFE

対前年度

(億円)

	08年度実績 年間	09年度見通し (1/29)			増減 年間
		第3四半期 累計	第4四半期	年間	
売上高	39,082	20,317	8,083	28,400	▲ 10,682
営業利益	4,078	153	647	800	▲ 3,278
営業外損益	▲ 72	▲ 196	▲ 204	▲ 400	▲ 328
経常利益	4,005	▲ 43	443	400	▲ 3,605

ROS

10.2%

1.4%



2009年度業績見通しセグメント別売上高

JFE

対前回(10/26)公表値

(億円)

	09年度見通し (10/26) 年間 (a)	09年度見通し(1/29)		年間 (b)	増減 (b-a)
		第3四半期 累計	第4四半期		
鉄鋼事業	22,500	16,505	6,395	22,900	400
エンジニアリング事業	3,000	1,905	995	2,900	▲ 100
造船事業	2,800	2,055	745	2,800	0
都市開発事業	250	160	90	250	0
LSI事業	230	185	55	240	10
消去又は全社	▲ 580	▲ 496	▲ 194	▲ 690	▲ 110
売上高計	28,200	20,317	8,083	28,400	200



2009年度業績見通し

JFE セグメント別営業利益/経常利益

対前回(10/26)公表値

(億円)

	09年度見通し (10/26) 年間 (a)	09年度見通し(1/29)			増減 (b-a)
		第3四半期 累計	第4四半期	年間 (b)	
鉄鋼事業	500	▲ 135	635	500	0
エンジニアリング事業	90	63	37	100	10
造船事業	130	153	17	170	40
都市開発事業	▲ 20	▲ 13	▲ 2	▲ 15	5
LSI事業	▲ 10	3	▲ 13	▲ 10	0
消去又は全社	110	81	▲ 26	55	▲ 55
営業利益計	800	153	647	800	0

(億円)

	09年度見通し (10/26) 年間 (a)	09年度見通し(1/29)			増減 (b-a)
		第3四半期 累計	第4四半期	年間 (b)	
鉄鋼事業	200	▲ 299	499	200	0
エンジニアリング事業	80	67	23	90	10
造船事業	130	162	18	180	50
都市開発事業	▲ 20	▲ 15	▲ 5	▲ 20	0
LSI事業	▲ 15	0	▲ 15	▲ 15	0
消去又は全社	25	40	▲ 75	▲ 35	▲ 60
経常利益計	400	▲ 43	443	400	0



2009年度業績見通しセグメント別売上高

JFE

対前年度

(億円)

	08年度実績 年間 (a)	09年度見通し(1/29)		年間 (b)	増減 (b-a)
		第3四半期 累計	第4四半期		
鉄鋼事業	34,233	16,505	6,395	22,900	▲ 11,333
エンジニアリング事業	3,382	1,905	995	2,900	▲ 482
造船事業	1,814	2,055	745	2,800	986
都市開発事業	251	160	90	250	▲ 1
LSI事業	278	185	55	240	▲ 38
消去又は全社	▲ 878	▲ 496	▲ 194	▲ 690	188
売上高計	39,082	20,317	8,083	28,400	▲ 10,682



2009年度業績見通し

JFE セグメント別営業利益/経常利益

対前年度

(億円)

	08年度実績	09年度見通し(1/29)			増減 (b-a)
	年間 (a)	第3四半期 累計	第4四半期	年間 (b)	
鉄鋼事業	4,250	▲ 135	635	500	▲ 3,750
エンジニアリング事業	46	63	37	100	54
造船事業	▲ 152	153	17	170	322
都市開発事業	▲ 36	▲ 13	▲ 2	▲ 15	21
LSI事業	▲ 40	3	▲ 13	▲ 10	30
消去又は全社	9	81	▲ 26	55	46
営業利益計	4,078	153	647	800	▲ 3,278

(億円)

	08年度実績	09年度見通し(1/29)			増減 (b-a)
	年間 (a)	第3四半期 累計	第4四半期	年間 (b)	
鉄鋼事業	4,125	▲ 299	499	200	▲ 3,925
エンジニアリング事業	99	67	23	90	▲ 9
造船事業	▲ 149	162	18	180	329
都市開発事業	▲ 37	▲ 15	▲ 5	▲ 20	17
LSI事業	▲ 42	0	▲ 15	▲ 15	27
消去又は全社	9	40	▲ 75	▲ 35	▲ 44
経常利益計	4,005	▲ 43	443	400	▲ 3,605

JFEスチール

2009年度 第3四半期決算



2009年度 第3四半期決算

JFE

JFEスチール	10-12月	2008年 4-12月 A	4-6月	7-9月	10-12月	2009年 4-12月 B	(億円) 対前年 同四半期 B-A
	売上高	8,697	27,636	4,763	5,857	5,885	16,505
営業利益	1,519	4,029	▲703	116	451	▲135	▲4,164
経常利益	1,350	4,034	▲768	44	424	▲299	▲4,333
ROS	15.5%	14.6%	-16.1%	0.8%	7.2%	-1.8%	

2008年4-12月⇒2009年4-12月 連結経常利益▲4,333億円内訳

■ コスト削減	+ 970	
■ 原料関連	+ 2,300	⇒ 主原料価格引下げ等
■ 数量・構成・価格	▲ 5,530	⇒ 数量減、販売価格ダウン等
■ 棚卸資産評価差	▲ 1,130	
■ 為替レート	+ 70	
■ その他	▲ 1,013	⇒ グループ会社悪化等
合計	▲ 4,333	



2009年度 第3四半期決算

JFE

JFEスチール	10-12月	2008年 4-12月	4-6月	7-9月 A	10-12月 B	2009年 4-12月	(億円) 7-9月⇒ 10-12月 B-A
	売上高	8,697	27,636	4,763	5,857	5,885	16,505
営業利益	1,519	4,029	▲703	116	451	▲135	335
経常利益	1,350	4,034	▲768	44	424	▲299	380
ROS	15.5%	14.6%	-16.1%	0.8%	7.2%	-1.8%	

2009年7-9月⇒2009年10-12月 連結経常利益 380億円内訳

■ 数量・構成・価格	+150	⇒	数量増、販売価格アップ
■ 原料	+160		
■ 為替レート	+ 50		
■ 棚卸資産評価差	▲ 90		
■ その他	+110	⇒	グループ会社 他
合計	+380		



JFE

(参考) 生産・出荷状況

■ 単体粗鋼/出荷

(万トン)

	08年度			09年度			対前年 同四半期 B-A
	10-12月	4-12月 A	4-6月	7-9月	10-12月	4-12月 B	
粗鋼生産	648	2,197	512	690	695	1,896	▲301
鋼材出荷	602	2,016	434	628	620	1,682	▲334

■ 連結粗鋼

粗鋼生産	703	2,431	572	756	759	2,087	▲344
------	-----	-------	-----	-----	-----	-------	------

JFEスチール

2009年度 連結業績見通し



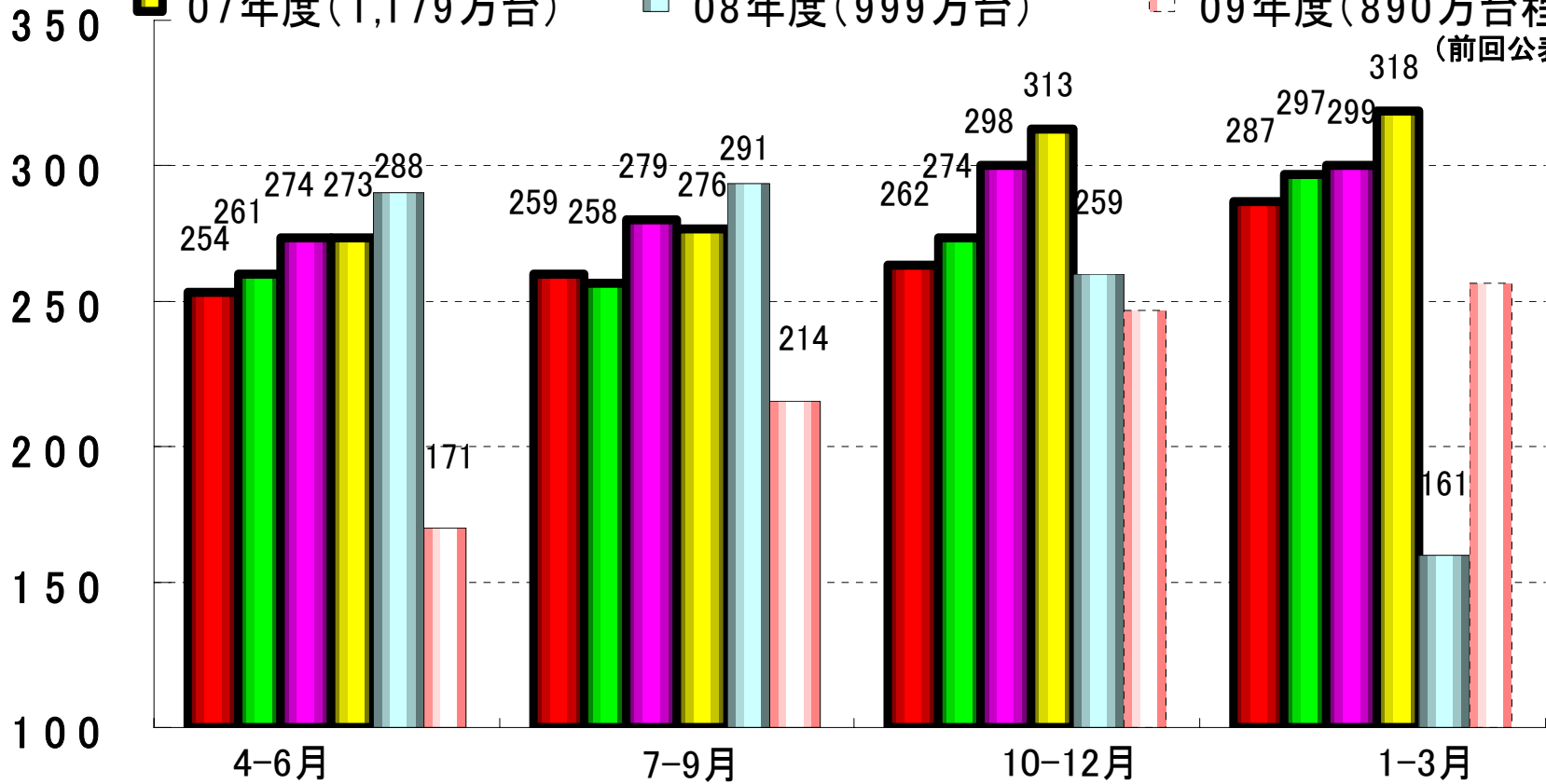
JFE

国内販売環境（自動車生産台数）

JFEスチール

(万台)

- 04年度(1,062万台)
- 05年度(1,089万台)
- 06年度(1,150万台)
- 07年度(1,179万台)
- 08年度(999万台)
- 09年度(890万台程度)
(前回公表時870万台)



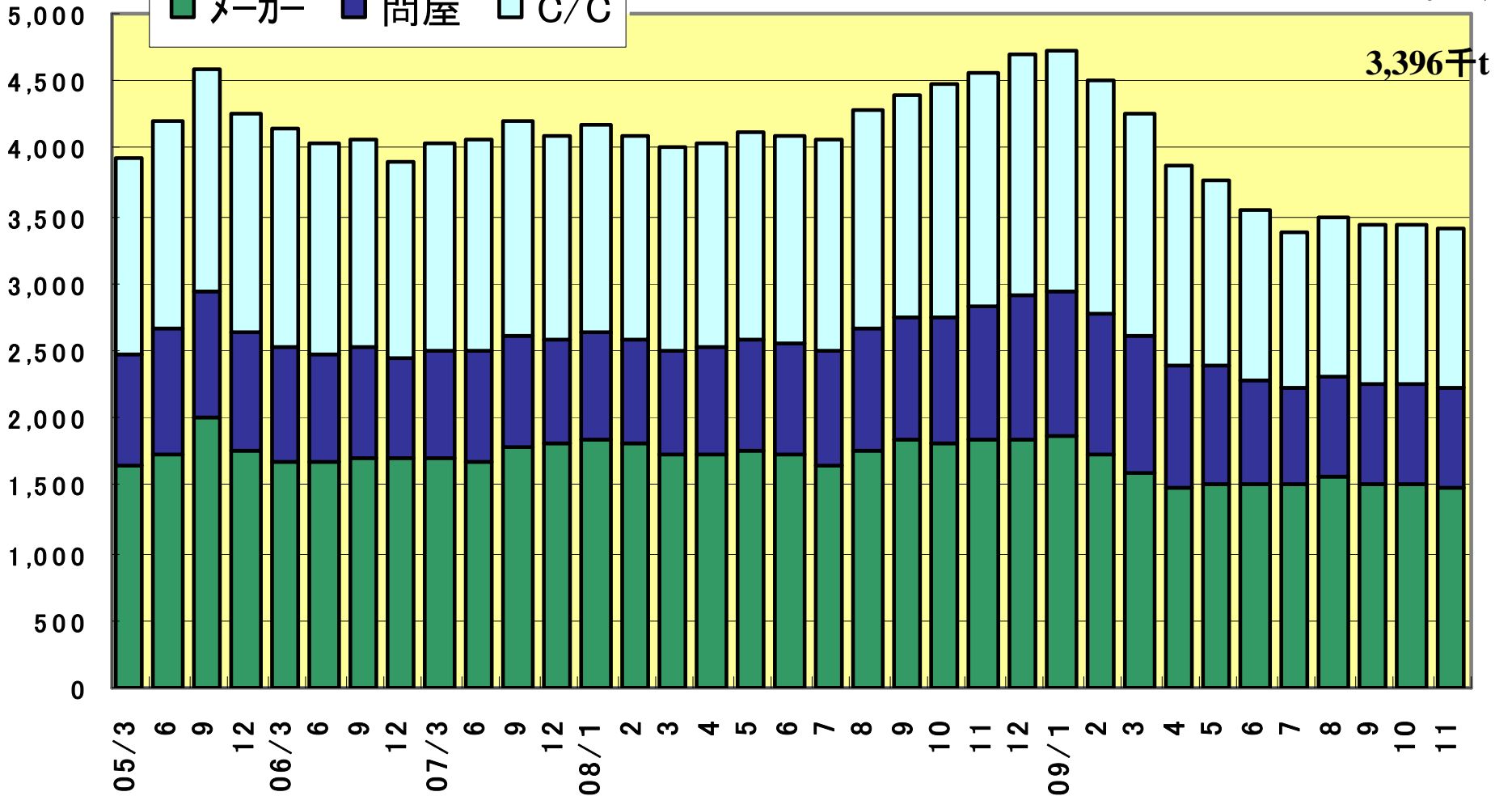
(09年度はJFE推定)



国内販売環境 (薄板3品在庫)

JFE

(千トン)



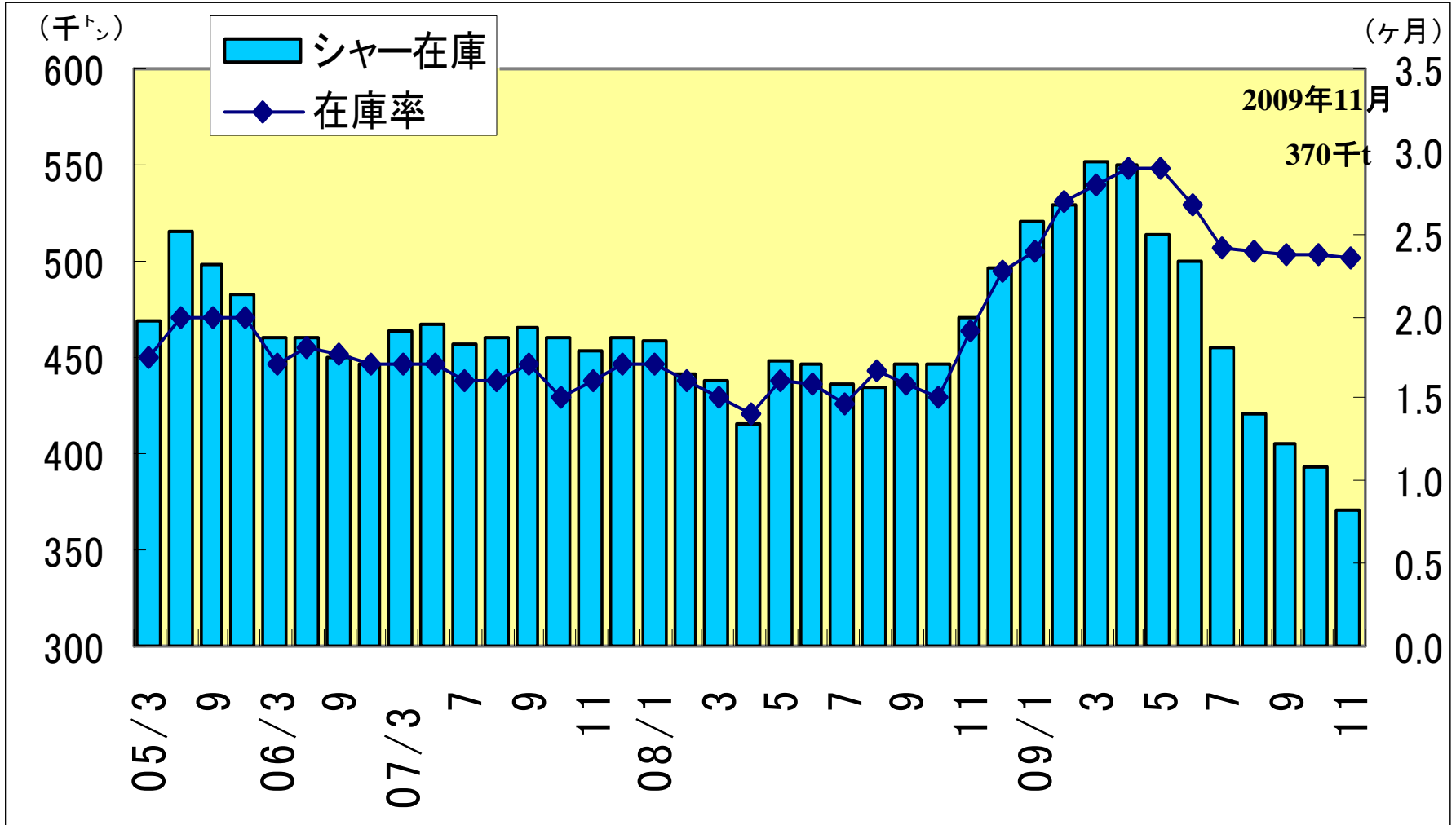


JFE

国内販売環境 (厚板シャー在庫)

JFEスチール

■ 絶対量は減少しているものの、在庫率は横ばい

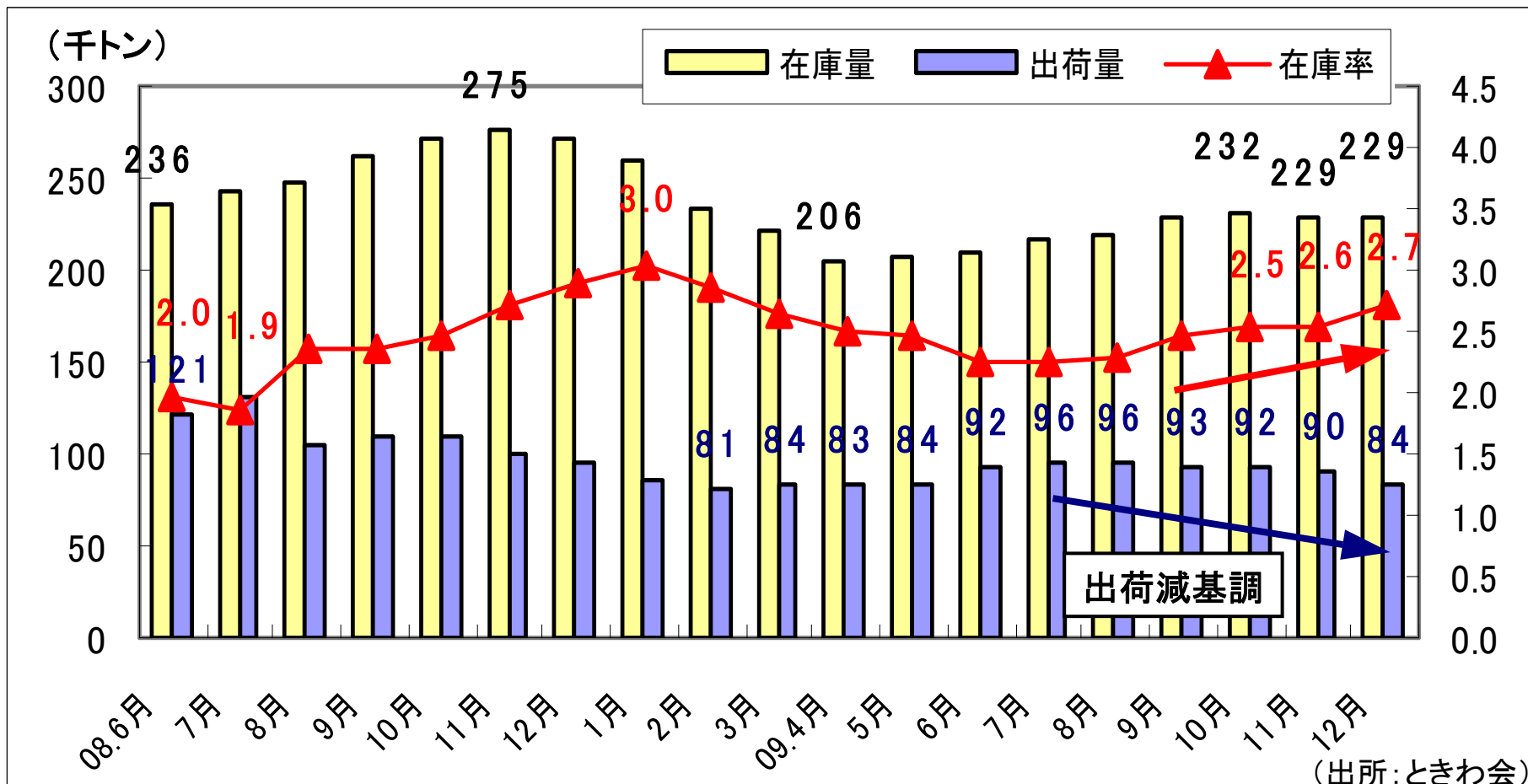




JFE

国内販売環境(H形鋼在庫)

■荷動き低調から、在庫量は前月比横ばいも在庫率は漸増





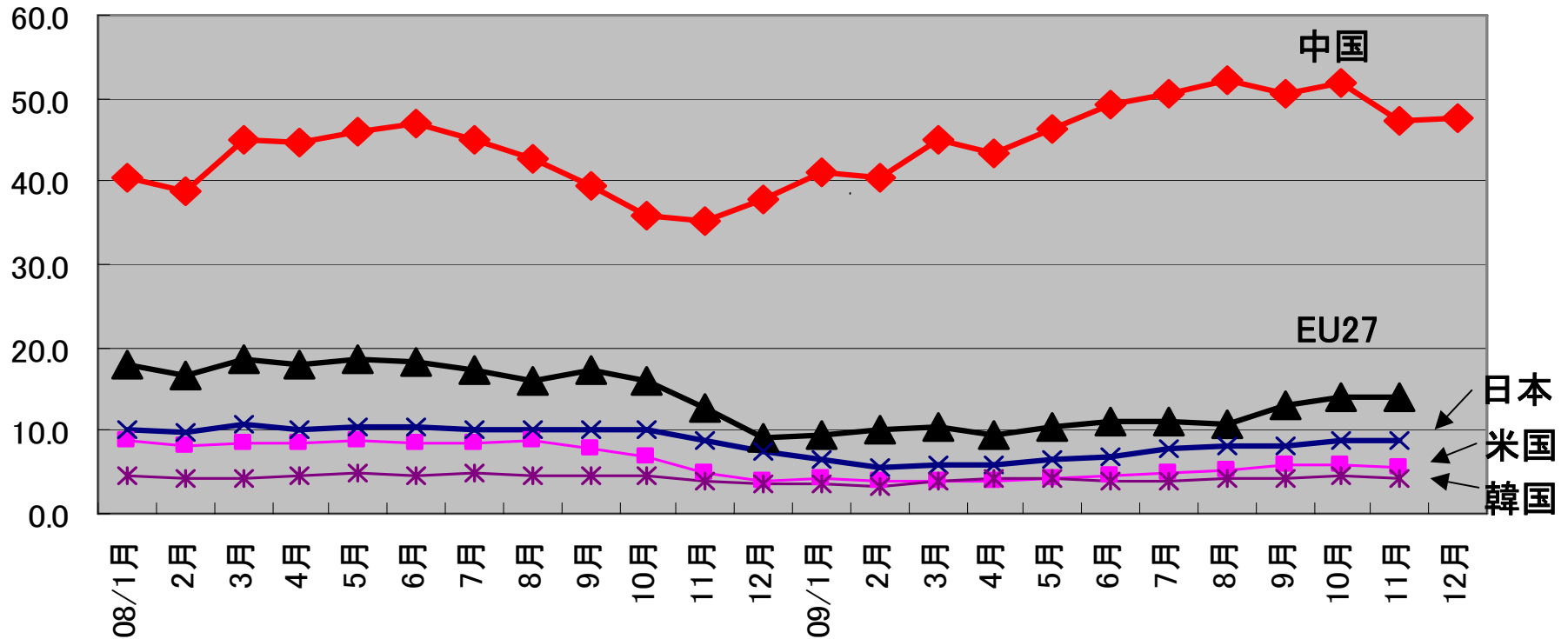
輸出販売環境 (粗鋼生産)

JFE

■ 中国粗鋼生産高水準継続: 12月47.7百万トﾝ ⇒ 09年566百万トﾝ (前年比+67)

◇粗鋼生産

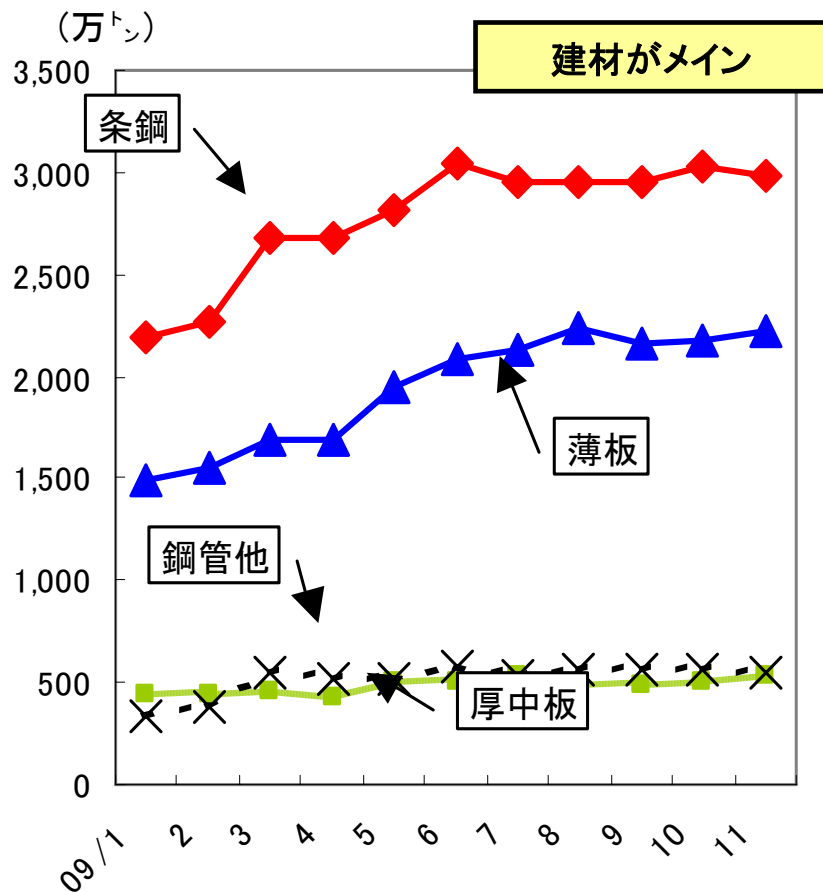
(百万トﾝ)



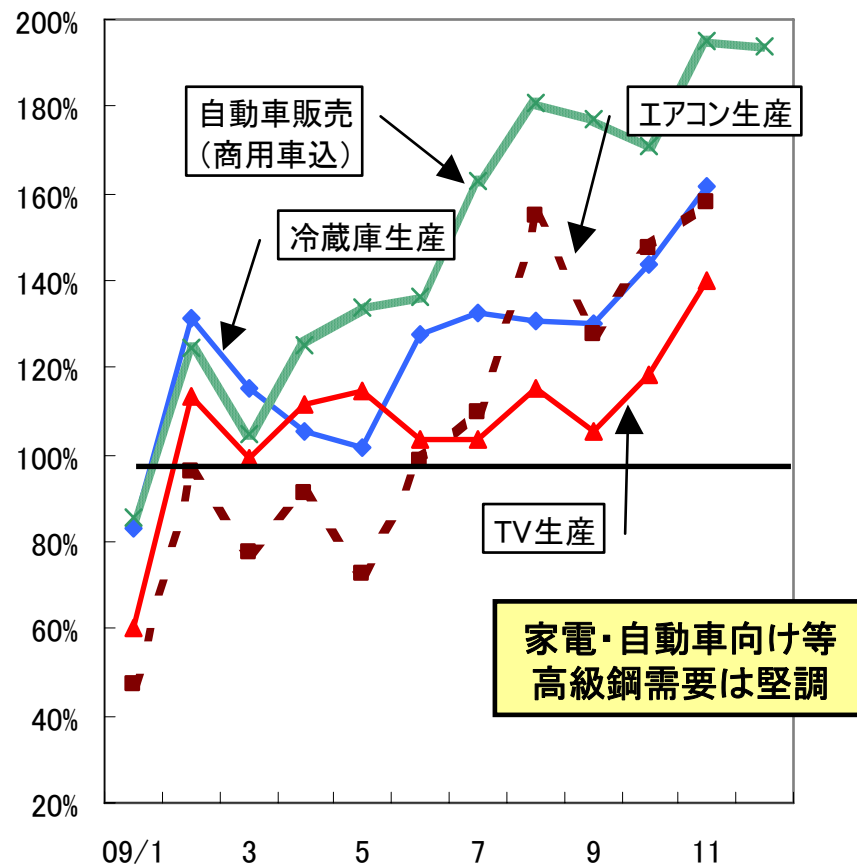
出所: WSA

輸出販売環境(中国生産動向)

◇中国品種別鋼材生産実績



◇中国 主要消費財生産実績 (対前年同期比伸び率)



出所:生産・輸出入-鉄鋼連盟資料(中国鋼鉄統計)



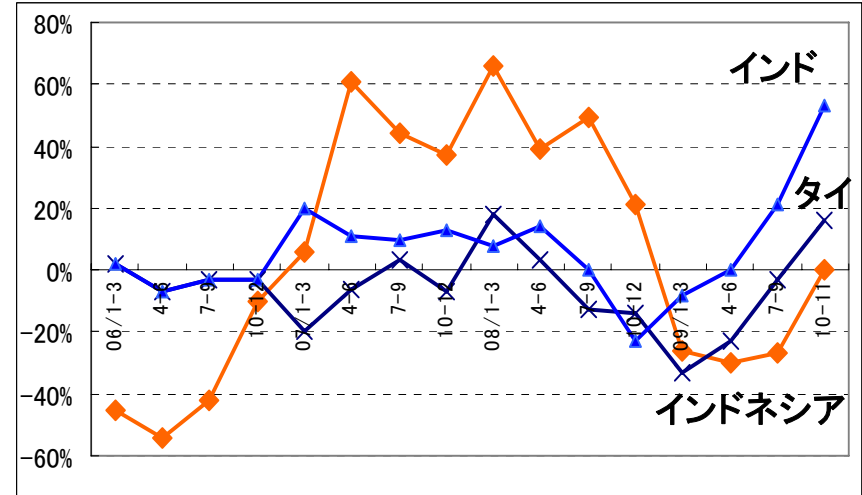
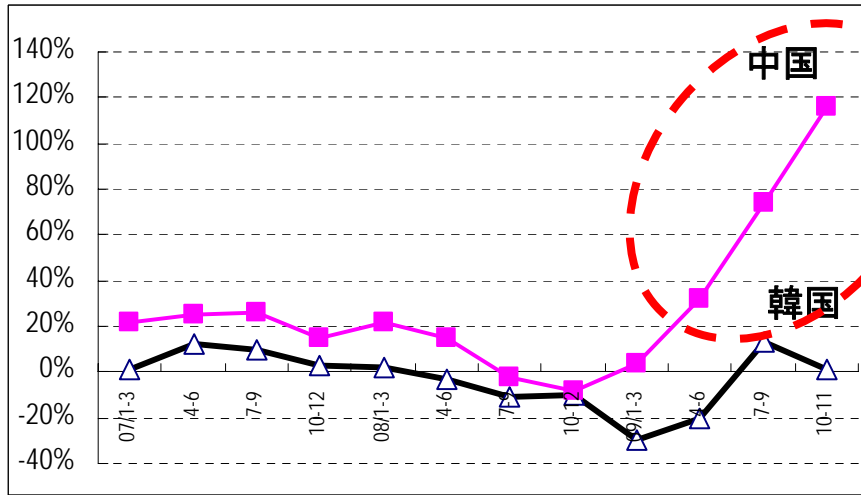
輸出販売環境（主要国自動車販売）

JFE

■自動車販売：中国が世界一の販売台数に。

(前年同期比)

主要国自動車販売



※韓国は輸出販売も含む

(万台)

	07年	08年	09年1-3月		09年4-6月		09年7-9月		09年10-11月	
			前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比		
中国	879	938	267	+9 +4%	341	+82 +32%	356	+151 +74%	256	+116 +83%
韓国	407	384	69	▲30 ▲30%	86	▲21 ▲20%	90	+10 +13%	70	+1 +1%
タイ	63	62	11	▲5 ▲33%	12	▲4 ▲23%	14	±0 ▲3%	11	+2 +16%
インドネシア	43	61	10	▲4 ▲26%	11	▲5 ▲30%	13	▲4 ▲27%	10	±0 ±0%
インド	199	198	54	▲4 ▲8%	51	+1 +1%	59	+10 +21%	42	+15 +53%

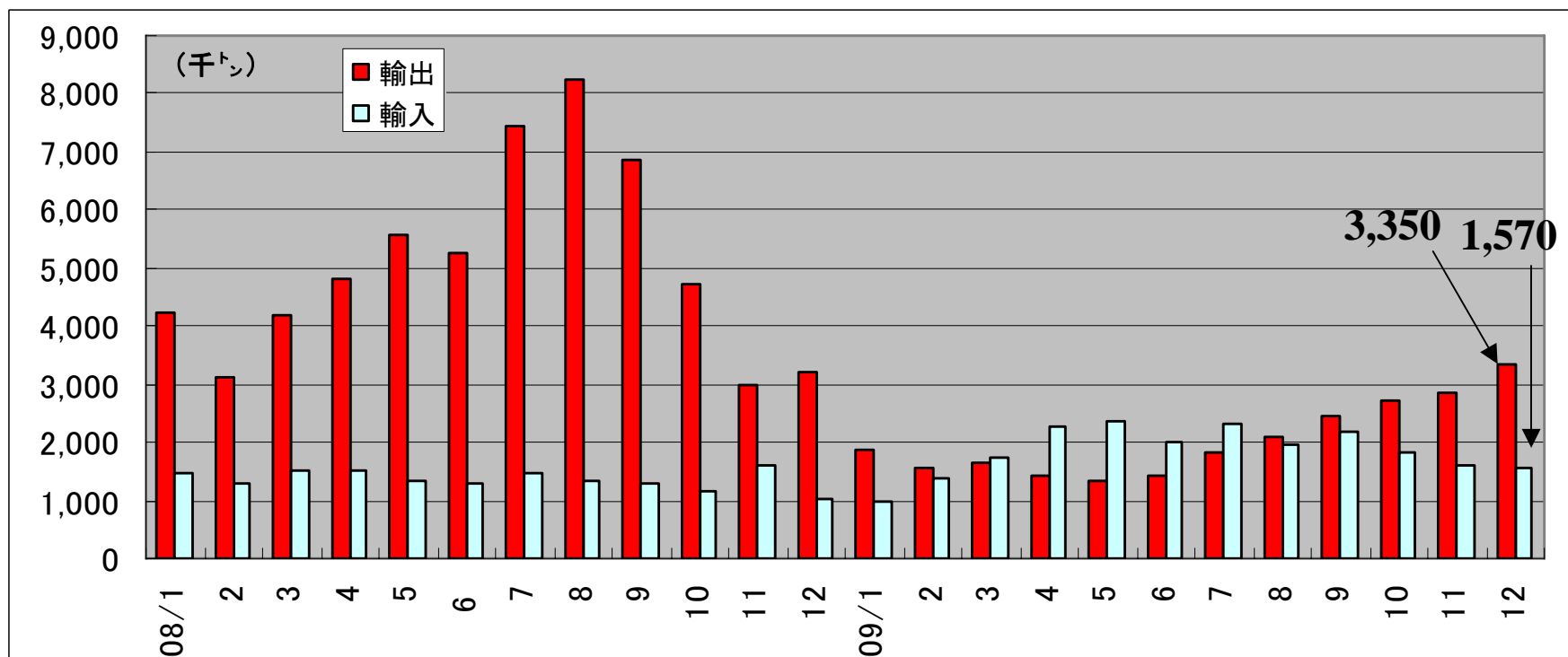


輸出販売環境(中国 鋼材輸出入)

JFE

■中国からの鋼材輸出は増加傾向だが、300万tレベルで推移。

◆中国 鋼材輸出入推移(半製品含む)



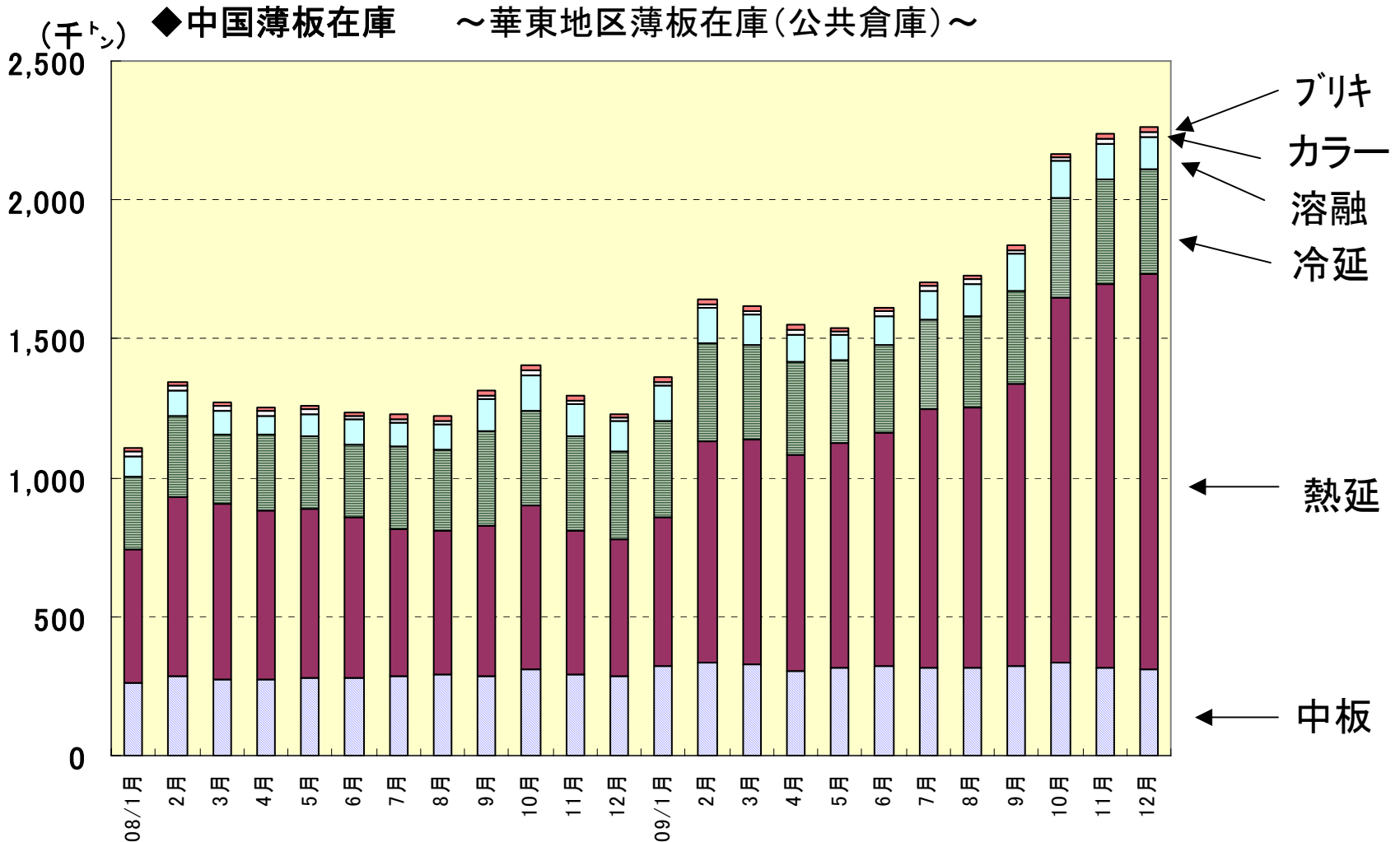
出所:中国税関総署



輸出販売環境（中国薄板在庫）

JFE

■在庫は依然高止まりの状態だが、実質増加しているのは熱延のみ。



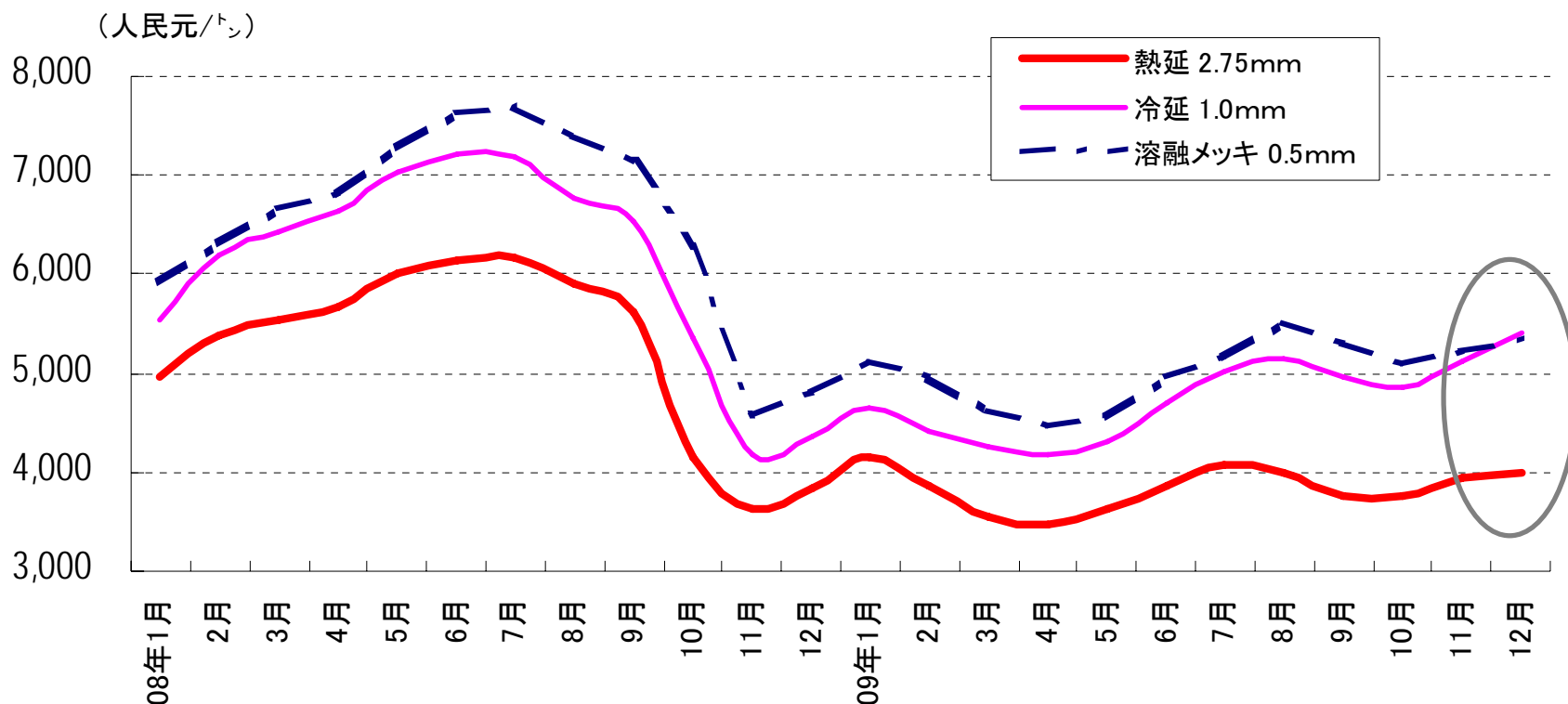


JFE

輸出販売環境（中国薄板市況）

■ 堅調な内需が下支えし中国の汎用品市況は反転。

◆ 中国薄板市況推移



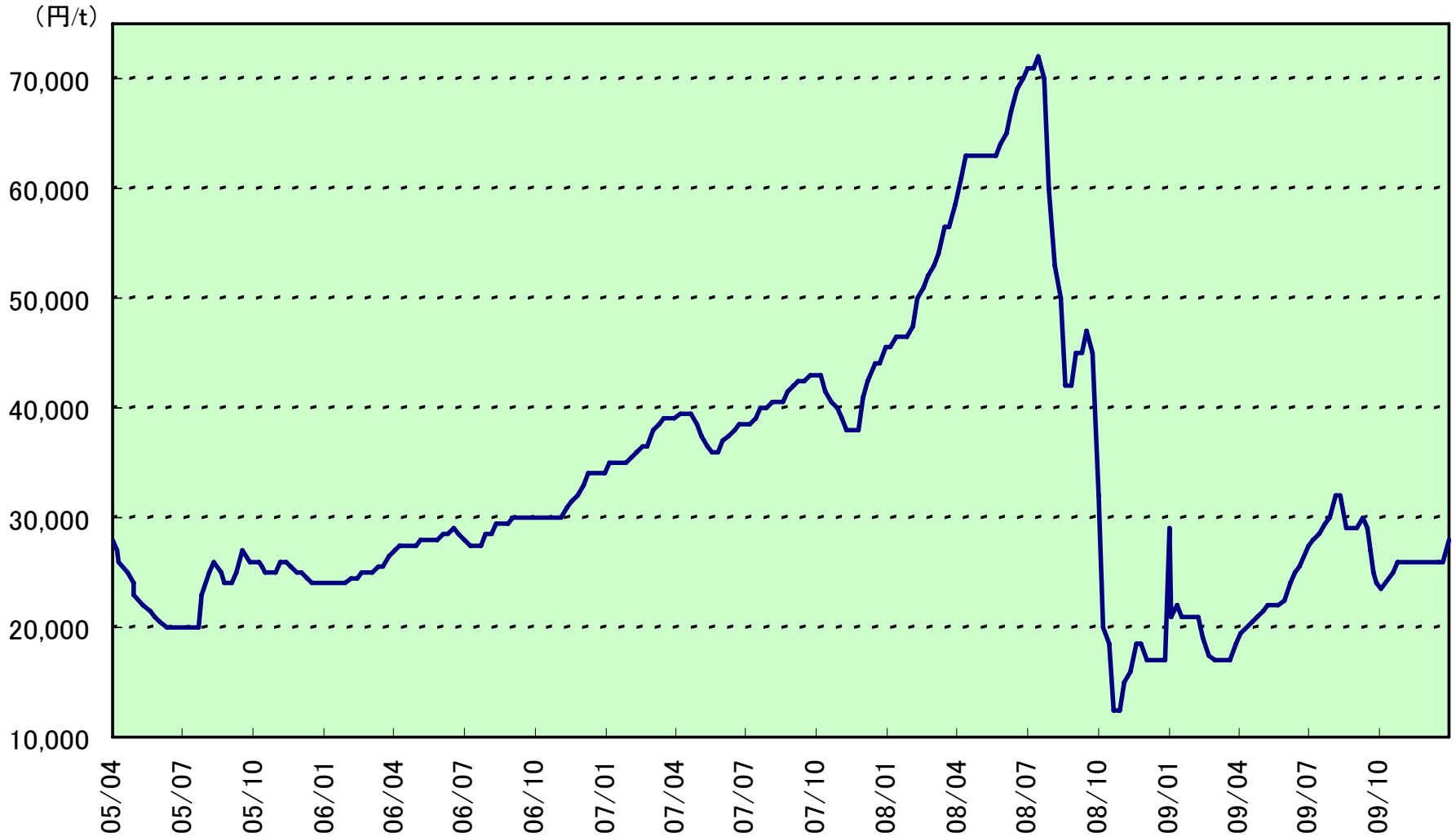
出所：中国物資価格情報 増値税含む

全国18地区鋼材市場の平均値



JFE

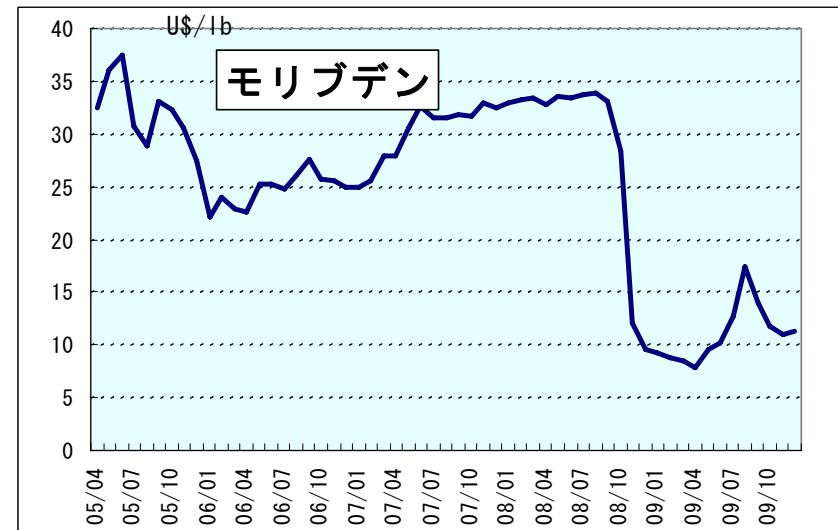
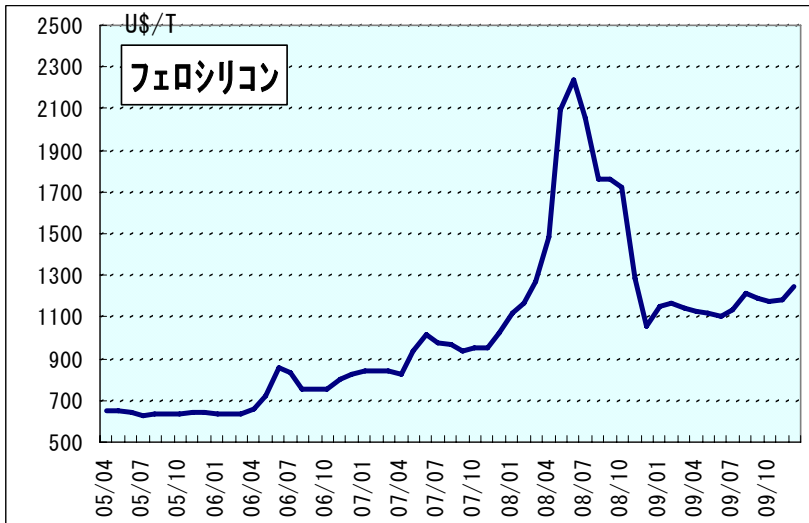
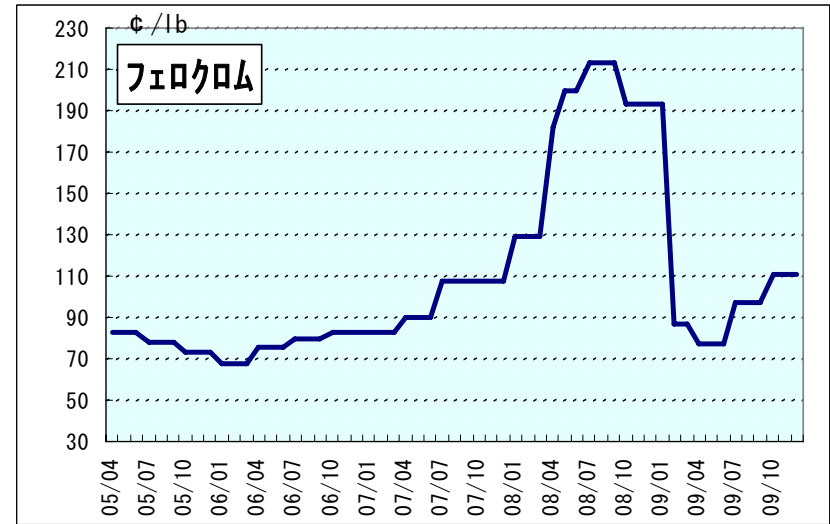
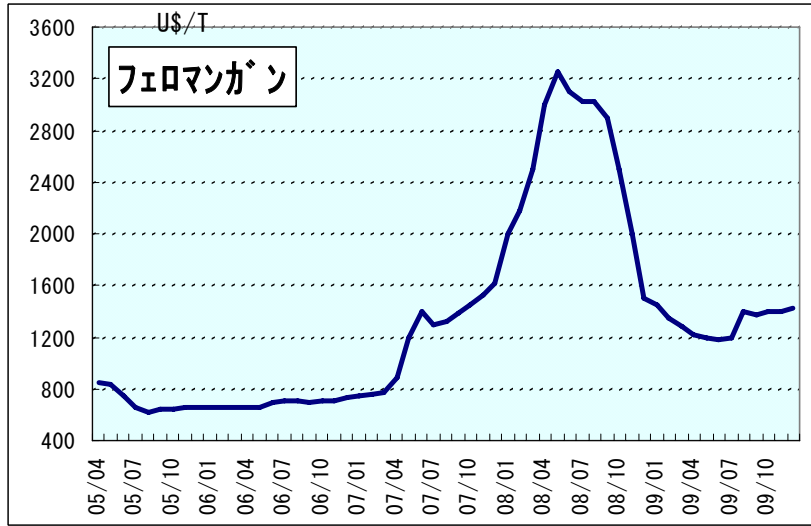
原料市況(スクラップ価格推移)





JFE

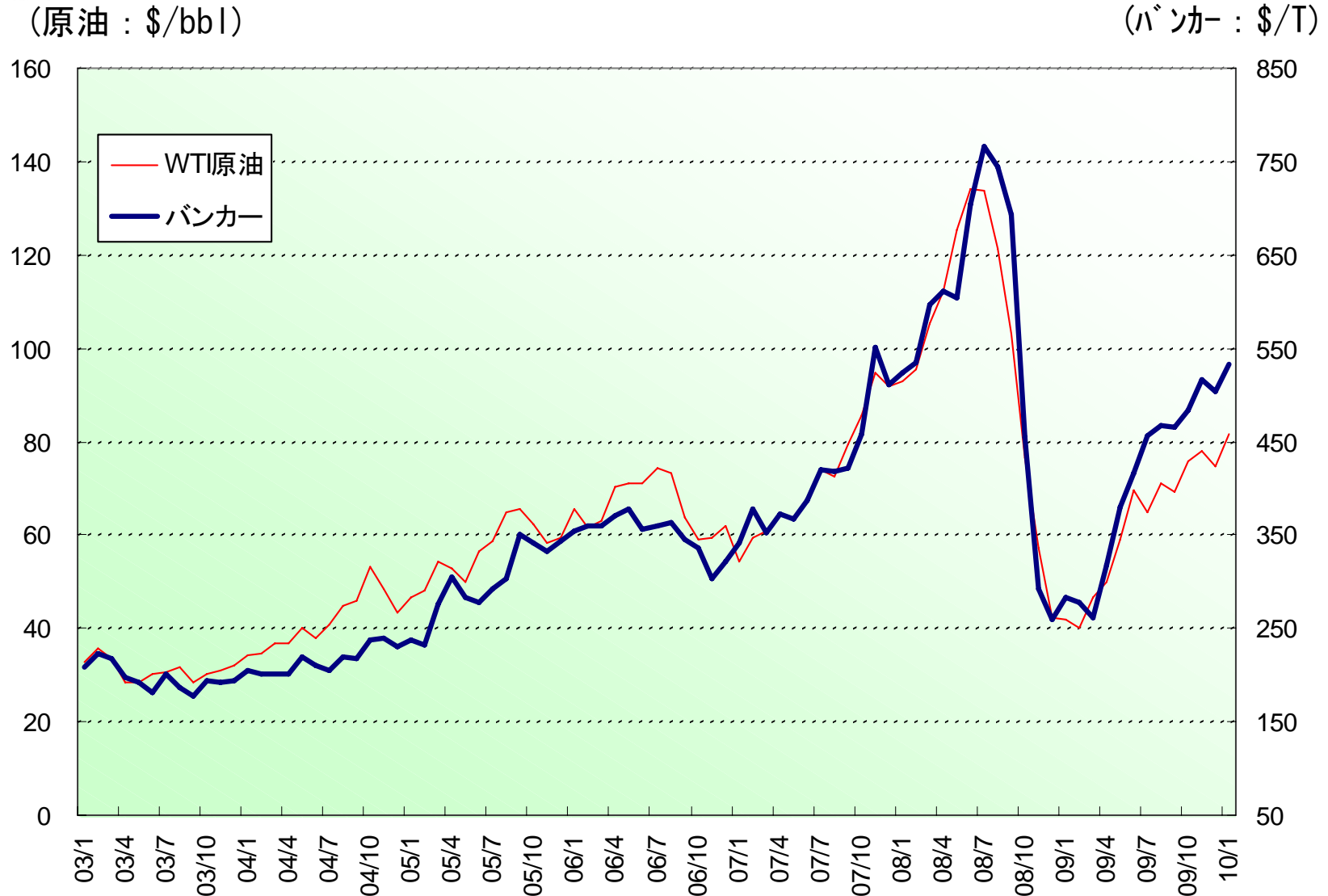
原料市況(金属類価格推移)





JFE

原料市況 (原油・バンカー価格推移)

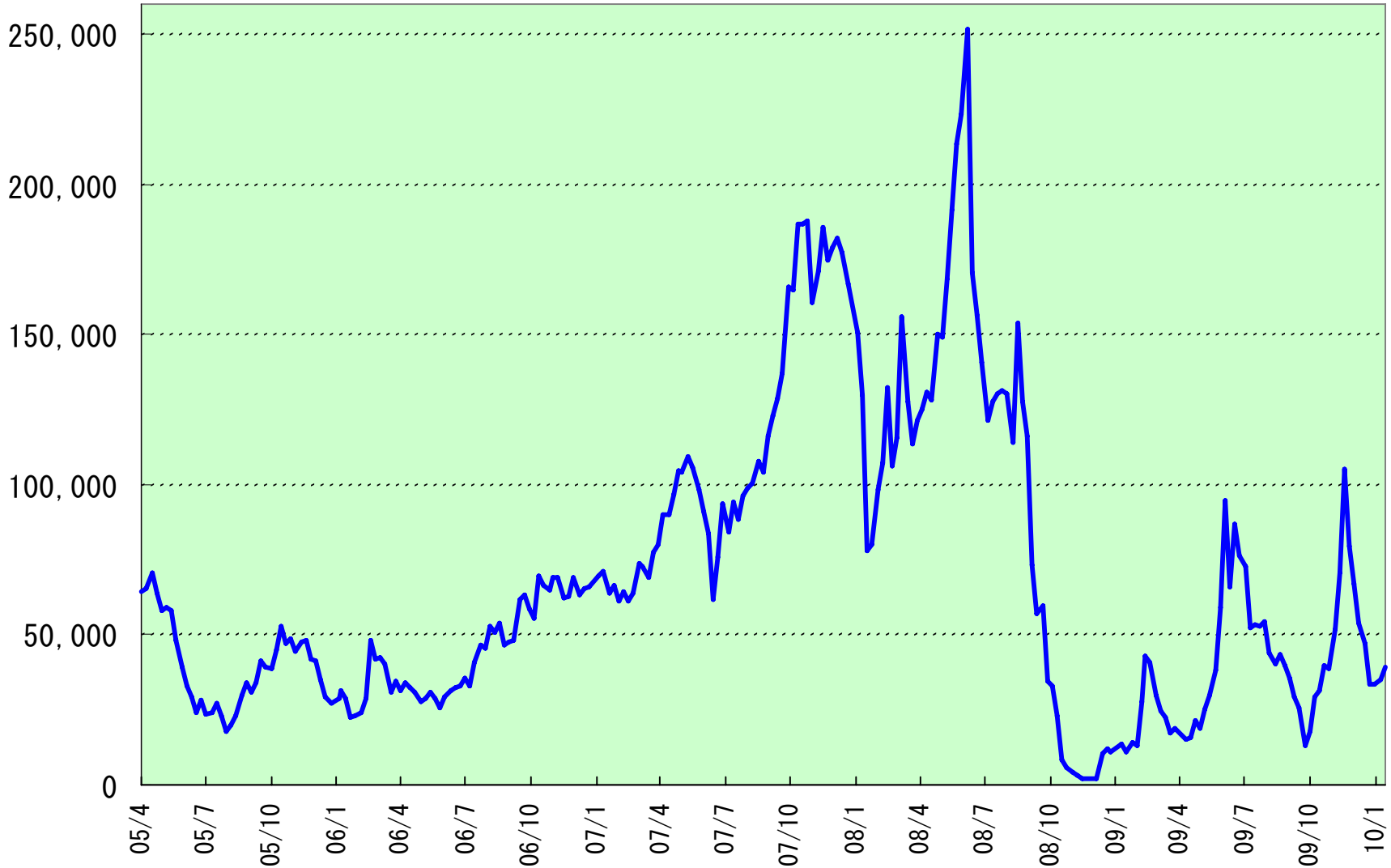




JFE

原料市況 (スポット傭船料推移)

(\$/日)





当社の状況

JFE 単体数量前提(万トン)

	08年度					09年度
		上期	下期			
	(実績)	(実績)	10-12月 (実績)	1-3月 (見通し)	(見通し)	(見通し)
粗鋼生産	2,655	1,201	695	705	1,400	2,601
鋼材出荷	2,506	1,062	620	650	1,270	2,332
平均単価(千円/t)	100.8	71.1	69.2	69.0	69.0	70.0
為替	100.8	96.1	89.5	90.7	90.1	93.1
連結粗鋼生産	2,928	1,328	759	761	1,520	2,848



JFE

09年度業績見通し

JFEスチール

(億円)

JFEスチール	08年度 実績 A	09年度 前回(10/26) B	上期	09年度 下期		09年度 今回 C	
				10-12月	1-3月		
				売上高	34,233		22,500
営業利益	4,250	500	▲586	451	635	1,086	500
経常利益	4,125	200	▲724	424	499	924	200

年度差異 08→09 C-A	年度差異 前回→今回 C-B
▲11,333	400
▲3,750	0
▲3,925	0

ROS 12.0% 0.9% -6.8% 7.2% 7.8% 7.5% 0.9%

09年度 前回⇒今回 連結経常利益 ±0億円内訳

(億円)

JFEスチール	08年度 実績 A	09年度 前回(10/26) B	09年度				09年度 今回 C	年度差異 08→09 C-A	年度差異 前回→今回 C-B
			上期	下期					
				10-12月	1-3月				
経常利益	4,125	200	▲724	424	499	924	▲3,925	0	

- 数量・構成・価格 + 240 ⇒ 数量増、販売価格アップ等
- 棚卸資産評価差 ▲ 140
- 為替レート ▲ 90
- その他 ▲ 10 ⇒ 千葉6高炉火災影響 他

合計 ± 0



JFE

08年度⇒09年度 連結経常利益 ▲3,925億円内訳

(億円)

JFEスチール	08年度 実績 A	09年度 前回(10/26) B	09年度				09年度 今回 C	年度差異 08→09 C-A	年度差異 前回→今回 C-B
			上期	下期		C			
				10-12月	1-3月				
経常利益	4,125	200	▲724	424	499	924	▲3,925	0	

- コスト削減 + 1,200
- 原料関連 + 2,900 ⇒ 主原料価格引下げ等
- 数量・構成・価格 ▲ 6,000 ⇒ 数量減、販売価格ダウン等
- 為替レート ▲ 100
- 棚卸資産評価差 ▲ 1,300
- その他 ▲ 625 ⇒ 千葉6高炉火災影響、グループ会社他

合計 ▲ 3,925



JFE

2009年10-12月⇒2010年1-3月 連結経常利益 75億円内訳

(億円)

JFEスチール			09年度 下期	差異 10-12月→ 1-3月
	2009年 10-12月	2010年 1-3月		
経常利益	424	499	924	75

- 数量・構成・価格 ▲ 30 ⇒ 数量増、販売価格ダウン
- 為替レート ▲ 30
- 棚卸資産評価差 +140
- その他 ▲ 5

合計 +75



JFEエンジニアリング 2009年度 業績見通し



JFEエンジニア 09年度 前回⇒今回

対前回(10/26)公表値

	09年度見通し(10/26)		09年度見通し(1/29)			(億円)	
	上期	年間	上期	下期	年間	増減	
						年間	
受注高	1,567	3,000	1,567	1,133	2,700	※1 ▲	300
売上高	1,169	3,000	1,169	1,731	2,900	▲	100
営業利益	27	90	27	73	100		10
経常利益	28	80	28	62	90	※2	10

【主な増減要因】

※1 経済環境悪化に伴う出件減等による減少

※2 プロジェクト損益の改善 +20
売上減に伴う損益の悪化 ▲10



JFEエンジニア 08年度⇒09年度

JFE

対前年度

(億円)

	08年度実績		09年度見通し(1/29)		増減 年間
	下期	年間	下期	年間	
受注高	1,512	3,283	1,133	2,700	※1 ▲ 583
売上高	2,127	3,382	1,731	2,900	▲ 482
営業利益	81	46	73	100	54
経常利益	94	99	62	90	※2 ▲ 9

【主な増減要因】

※1 経済環境悪化に伴う出件減等による減少

※2 固定費削減+50、選別受注による粗利改善他+54
売上減に伴う損益の悪化▲50、持分法損益の悪化他▲63



造船事業
2009年度 業績見通し



造船事業 09年度 前回⇒今回

JFE

対前回(10/26)公表値

(億円)

	09年度見通し(10/26)		09年度見通し(1/29)			増減 年間
	上期	年間	上期	下期	年間	
受注高	139	1,000	140	660	800	▲ 200
売上高	1,388	2,800	1,388	1,412	2,800	0
営業利益	98	130	99	71	170	40
単年度損益	▲ 32	▲ 46	▲ 32	42	10	56
受注工事損失引当金増減	154	211	154	51	205	▲ 6
のれん代償却	▲ 17	▲ 35	▲ 17	▲ 18	▲ 35	0
経常利益	104	130	105	75	180	※ 50

※【主な増減要因】

合理化

【受注工事損失引当金残高】

09年3月末 240億円

09年9月末 87億円

10年3月末(見込み) 35億円



造船事業 08年度⇒09年度

JFE

対前年度

(億円)

	08年度実績		09年度見通し(1/29)		増減 年間
	下期	年間	下期	年間	
受注高	732	1,019	660	800	▲ 219
売上高	835	1,814	1,412	2,800	986
営業利益	▲ 77	▲ 152	71	170	322
単年度損益	▲ 17	▲ 4	42	10	14
受注工事損失引当金増減	▲ 44	▲ 110	51	205	315
のれん代償却	▲ 18	▲ 35	▲ 18	▲ 35	0
経常利益	▲ 78	▲ 149	75	180	※ 329

※【主な増減要因】

為替・鋼材 ▲ 190 工事進行基準変更影響ほか +124

合理化 +80 受注工事損失引当金計上取崩し差 +315



都市開発・LSI事業 2009年度 業績見通し



都市開発・LSI 08年度⇒09年度

JFE

対前年度

都市開発

(億円)

	08年度実績		09年度見通し(1/29)		増減 年間
	下期	年間	下期	年間	
売上高	193	251	141	250	▲ 1
営業利益	▲ 8	▲ 36	▲ 3	▲ 15	21
経常利益	▲ 9	▲ 37	▲ 7	▲ 20	17

分譲マンション市況は引き続き低迷しており、改善したものの20億円の経常損失

LSI

(億円)

	08年度実績		09年度見通し(1/29)		増減 年間
	下期	年間	下期	年間	
売上高	93	278	121	240	▲ 38
営業利益	▲ 40	▲ 40	▲ 7	▲ 10	30
経常利益	▲ 43	▲ 42	▲ 10	▲ 15	27

液晶パネル向けをはじめとした製品の販売減少による影響は大きいものの、固定費削減に努め、27億円改善し15億円の経常損失



JFEホールディングス

2009年度 連結業績見通し



2009年度業績見通し

JFE

対前回 (10/26) 公表値

(億円)

	09年度見通し (10/26)	09年度見通し (1/29)	増減
	年間	年間	年間
売上高	28,200	28,400	200
営業利益	800	800	0
営業外損益	▲ 400	▲ 400	0
経常利益	400	400	0
特別損益	-	-	-
税前提利益	400	400	0
税・少持	▲ 160	▲ 160	0
当期純利益	240	240	0

ROS

1.4%

1.4%



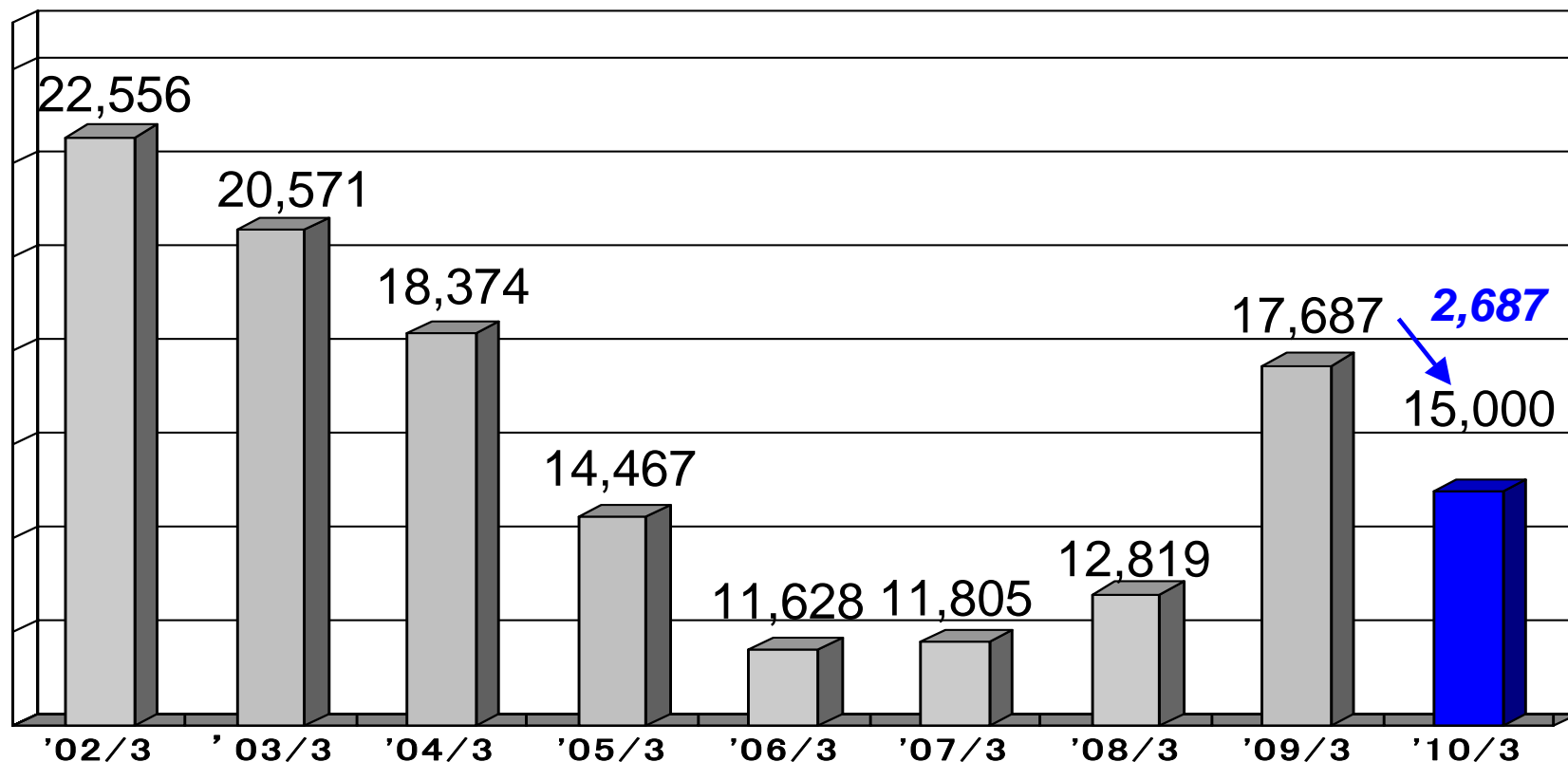
JFE

借入金・社債残高

(単位:億円)

経常利益	400
減価償却費	2,500
設備投資(支払ベース)	▲2,200
運転収支・現預金増減 他	3,279
税金・配当 他	▲1,292

借入金減少 2,687





期末配当について



期末配当について(案)

当期の期末配当につきましては、現下の
損益状況を踏まえ、

1株につき15円(年間15円)

とする案を株主総会にお諮りする方針と
させていただきます。



JFE

【参考】主な財務関連データ推移

	2003年度	2004年度	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度
【主要財務指標】							
経常利益（億円）	2,183	4,606	5,173	5,135	5,029	4,005	400
R O S	8.8%	16.4%	16.7%	15.8%	14.2%	10.2%	1.4%
R O E	15.9%	18.7%	28.6%	21.3%	17.5%	13.7%	1.8%
R O A	6.5%	13.1%	14.6%	14.1%	13.0%	10.0%	1.5%
D / E レシオ	246.2%	149.4%	88.7%	78.6%	85.7%	132.4%	107.9%
D / E レシオ ※ 1					61.4%	98.9%	78.9%
【株式関連】							
当期純利益（円/株）	185.8	274.0	555.0	513.6	450.6	355.6	45.4
配当金（円/株）	30	45	100	120	120	90	15

※1 08/3に発行したハイブリッド債 3000億円のうち、75%相当(Moody'sの評価)を資本カウントした数値



トピックス



最近のリリース

- **インドJSWスチール社との
戦略的包括提携契約について (11月19日)**
- **豪州Qコール社バイヤウエン
炭鉱の権益取得について (12月17日)**
- **西日本製鉄所(倉敷地区)
第3高炉(4次)火入れについて (12月21日)**



JFE

インドJSWスチール社との 戦略的包括提携契約について

インド大手鉄鋼メーカー JSW社と戦略的包括提携契約

設立: 1994年 本社: ムンバイ市
 粗鋼生産能力: 年産780万トン
 (2011年には1100万トンに拡大予定)
 主要製品: 熱延鋼板、冷延鋼板、溶融亜鉛めっき鋼板、
 線材、棒鋼
 連結売上高(2009.3): 1,711億ルピー(約3,234億円)

【合意内容】自動車用鋼材分野の提携
 薄鋼板の製造技術の供与
 原板(素材)供給
 自動車需要家への応用エンジニアリングや製品
 開発 等

【将来的な提携拡大の検討】
 自動車用鋼材以外の鉄鋼製品製造
 省エネ分野
 環境対策
 等
 その他出資を含めて今後前向きに検討





豪州Qコール社バイヤウエン炭鉱の 権益取得について

JFE

■良質原料炭資源の減少、新興国の経済成長により、中長期的には原料炭需給がタイト化するリスクは高いと予想。

■JFEスチールは、豪州Qコール社が新規開発するバイヤウエン炭鉱の権益の20%を取得。

(バイヤウエン炭鉱の特徴)

- ①豪州で最大規模の露天掘り炭鉱(年産1,000万t)
- ②高品質コークスの製造に不可欠な「一級強粘炭」を産出
- ③積出能力に余力のあるアボットポイント港を活用

■同炭鉱が生産する強粘炭の長期引取契約(年間200万t)を締結。



■原料炭自社保有率は世界トップクラス

(15%⇒将来30%までを目標)

■「一級強粘炭」を長期安定確保

■配当収益による実質的なコスト低減

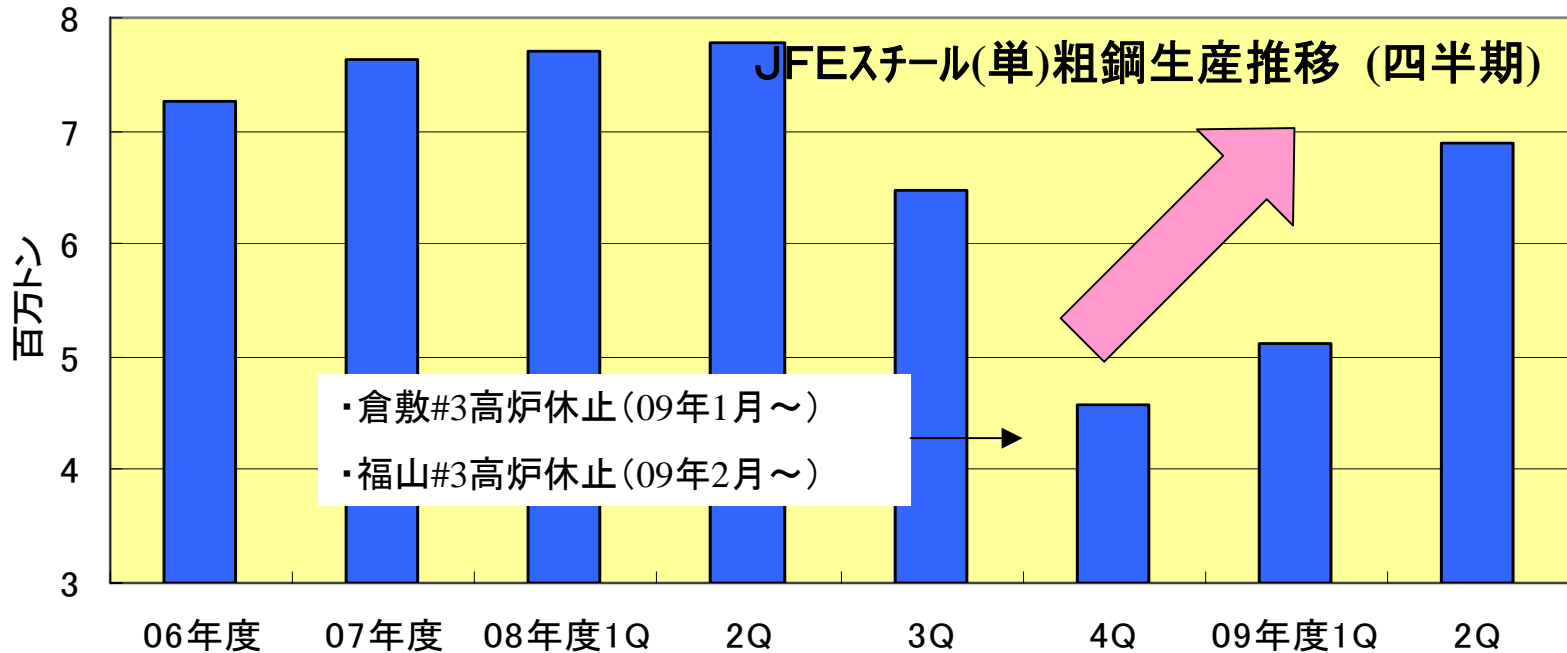
■原料炭マーケットの安定化に寄与



JFEスチール西日本製鉄所(倉敷地区) 第3高炉の再稼動について

JFE

- 国内外特に、中国・ASEAN地域を中心とした高級鋼材(自動車、缶用、電機用など)需要の底堅い回復により、現有能力(高炉7基:2基は休止中)下でフル操業。(粗鋼生産量:ピーク比9割弱まで回復)
- 今般、この傾向が今後も継続すると判断。全社で最適な高炉操業体制を維持しつつ、需要増を確実に捕捉するため、当初の工事日程(2010/4完工予定)を前倒しし、2010/2中旬に倉敷3高炉を再稼動することとした。



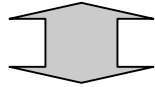
※ 06/07年度数値 …… 年度粗鋼量÷4
 08年度1Q～09年度2Q 実績値



【参考】2010年 需給見通し(アジア圏)

JFE ■ 2010年のアジア地域での需給はほぼ均衡

- ・需給増(約60百万トン)【WSA予測】



- ・供給増 約60百万トン(当社試算)。

ただし、新規設備立ち上げによる供給増は汎用品中心。

■ 高級鋼の需要増の確実な捕捉を図る。

【WSA鋼材見掛消費 短期予測(2009年10月)】 百万トン

地域	国	2007	2008	2009	2010	09 vs 10	
				WSA予測	WSA予測	数量	伸び率
アジア	日本	80	76	53	61	+8	16%
	中国	431	443	526	553	+26	5%
	韓国	55	59	46	53	+7	15%
	その他	130	118	120	136	+15	13%
			696	709	745	802	+57
欧州・NAFTA他		530	498	358	404	+46	13%
合計		1,226	1,207	1,103	1,206	+102	9%

【2010年 東アジア地域での供給能力増(当社試算)】

60百万トン程度(うち中国 40百万トン程度)

以上